

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記項目の検査受託を開始することとなりましたのでご案内いたします。
弊社では皆様のご要望にお応えすべく、今後とも検査の新規拡大に努めてまいります。

敬具

記

■新規受託項目

- 組織トランスグルタミナーゼ抗体-IgA

※詳細は裏面をご確認ください。

■受託開始日

- 2024年4月1日(月)

以上

組織トランスグルタミナーゼ抗体-IgA

セリアック病は小麦などに含まれるグルテンにより惹起される自己免疫疾患です。

小腸、大腸など消化器官における慢性的な炎症により、腹痛、下痢といった症状を呈し、消化吸収機能が低下します。世界的プロテニスプレーヤーのノバク・ジョコビッチ選手がセリアック病を患っており、グルテンフリーの食事療法で症状が改善し、好成績を上げたことはよく知られています。

本症の有病率は欧米諸国では 1%程度とされていますが、日本を含むアジア諸国では極めて稀と考えられております。しかしながら、近年国内でもグルテン不耐症など、グルテンに対する過敏症の報告が増加傾向にあり、詳細な調査が待たれる状況です。

セリアック病の診断は、欧米では特異抗体(組織トランスグルタミナーゼ抗体など)の確認と生検による組織学的評価が利用されています。特異抗体に関しては精度が高く、組織トランスグルタミナーゼ抗体における本症の感度および特異度はともに 100%近いとされています。

今回、疫学調査等研究用検査として、受託を開始しますのでご活用ください。

■検査要項

検査項目名	組織トランスグルタミナーゼ抗体-IgA
項目コード	—
検体量 / 容器	血液 2 mL (容器番号:01) ↓ <input type="checkbox"/> 遠心 血清 0.4 mL (容器番号:02)
保存方法	凍結
検査方法	FEIA
基準値	10.0 U/mL 以下(参考基準値)
所要日数	不定期:月1回
検査実施料	未収載
報告下限	0.4 U/mL 未満
報告上限	128.1 U/mL 以上
検査委託先	LSI メディエンス (→1)

■参考文献

Castelijn Daan A R, et al. : Clin Chem Lab Med 61(8): 1446-1454, 2023.

福永真衣, 他: 日本大腸肛門病学会雑誌 74(10): 572-580, 2021.